

「平成26年度 第3回理事会」を開催



平成27年4月15日（水）、東海大学校友会館（東京都千代田区）で第3回理事会が開催された。

議案は、①平成27年度事業計画(案)に関する件、②平成27年度会費(案)に関する件、③平成27年度収支予算(案)に関する件、④諸規定の変更(案)に関する件、⑤事務局長の採用に関する件で、いずれも原案どおり承認された。

また、報告事項として(1)平成26年度事業活動、(2)会員の入会、(3)事務所の移転、(4)最近の関係行政庁の動き等の報告が行われた。

平成27年度事業計画骨子

I 規約の厳正かつ適正な運用等

昨年改正された景品表示法上の措置（事業者が講ずべき表示等の管理上の措置、課徴金制度、都道府県の権限強化等）への対応を図りつつ、規約の厳正かつ適正な運用を図る。

II 公正な取引の推進

独占禁止法、景品表示法のセミナーの開催、関連する法令についての具体的な調査、研究等を通じて会員の遵法活動を促進する。

また、流通実態の変化等に対応して、独占禁止法等流通規制関係法令、ガイドライン等に関し調査、研究を進め、関係行政庁においてその見直しの検討が推進されるよう、また会員において、改訂された流通・取引慣行ガイドライン等に即した適正な営業政策の実施が図られるよう努める。

III 家電業界の変化に対応した公益社団法人体制下での適正な運営

家電品の範囲や会員企業・団体の拡大についての検討・取組を鋭意進め、業界の変化に対応した制度、組織等の構築に努める。

また、規約遵守体制の強化、会員増強等の観点から、昨年7月に制定したシンボルマークの普及を図る。

「第33回製造業部会 全国支部長会議」を開催

平成27年4月3日（金）、KKRホテル東京（東京都千代田区）において「第33回製造業部会全国支部長会議」が開催された。

全国支部長会議は、全国10支部から現・次期支部長代理が出席し、新年度を迎えるにあたっての本部からの諸事項の連絡や要請、課題対応の意識の共有化を図る等の目的で開催されるもので、当年度の事業活動報告や各支部への事前アンケートをもとに意見交換を行っている。

会議は、山本専務理事挨拶、事務局からの事業概要説明に続き、専門委員会から報告や提案がなされ順次検討が行われた。

また、1年間の支部活動の取組みについて各支部より、今年度の活動実績と課題、次年度における重点取組み計画を報告することで情報共有を行い、それらの内容や事例をもとに支部活動の効率化や支部間の連携等をテーマに意見交換が行われた。

全体議事終了後、来賓の消費者庁表示対策課 平澤課長補佐、経済産業省環境リサイクル室・情報家電戦略室 大木室長、小売業部会北原部会長よりそれぞれご挨拶をいただき閉会した。（ご挨拶要旨は次頁参照）



専門委員会の主な報告・提案事項

●小売規約関連委員会

- ・小売業部会の活動について
- ・小売業支部運用の手引きの見直しについて
- ・小売業表示規約研修資料について

●景品委員会

- ・景品規約遵守体制強化月間（第43回結果報告と第44回の実施について）
- ・事例集（22）による研修
- ・景品チェックシートについて
- ・解説書の見直しについて

《来賓ご挨拶要旨》

消費者庁 表示対策課 平澤課長補佐

一昨年の表示問題を受け、昨 years 景品表示法が二度改正されました。昨年6月の改正によりまして不当表示など未然に防止するための「事業者が講ずべき表示等管理上の措置」に関する規定が導入されたほか、国や都道府県による行政の監視指導体制が強化されています。

また、11月には不当表示を行った事業者に対する課徴金の制度が導入され、違反行為に対する抑止力・執行力が強化されることになりました。しかし、いずれの改正でも不当表示についての考え方は変わっていませんので、これまで通り表示の適正化などに取り組んでいただければと思います。

また、11月の改正法において公正競争規約制度を一層促進することが附帯決議されるなど公正競争規約の重要性が改めて認識され、その果たす役割は今後ますます高まるものと考えております。



経済産業省 環境リサイクル室・情報家電戦略室 大木室長

本年は、大手企業を中心に今後の購入の力になるような動きがあり、消費マインドの改善という点で大きく期待できると思います。この2月の春節に中国の皆さんの「爆買い」が報道等で取り上げられておりましたが、更に少し先に目を向けますと2020年にはオリンピック、パラリンピックの開催ということで今後多くの方々が日本でより良い製品に触れて購入いただくという機会が増えていきます。

政府では外国の方に来てもらうということについて色々な取り組みをしております。当室でもオリンピックを視野に入れて、例えばITを使って移動をスムーズにさせていただく、また気持ちよく沢山お買い物していただくといったことなどについて関係する皆様方と今後も連携して取り組んで行きたいと思っています。



小売業部会 北原部会長

皆様には日頃より小売業部会の活動にご協力いただいております、感謝申し上げます。

昨年、小売業表示規約の変更が行われましたが、各地の勉強会の開催では、皆様にご協力いただきありがとうございました。小売業表示規約検討ワーキンググループでは、量販店と地域店のお互いの立場を理解しながら、ルールを改正する作業でしたので、まだまだ課題の残る内容と思いますが、会員各社に徹底して参りたいと思います。

また、全国電機連としては、地域店の面倒見の良さを踏まえ、高齢者宅の訪問事業や困りごと相談センター等を実施してきました。さらに地域店が生き残るという強い思いで、スマートライフコンシェルジュ認定制度を立ち上げました。現地の講習会では皆様に大変お世話になっております。

改めまして、今後とも引き続き、皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



《平成27年度 製造業部会 支部長会社ご紹介》

支 部	会 社 名	役 職	支部長
北海道	日立コンシューマ・マーケティング(株)	北海道支社 支社長	齋 藤 仁
東 北	日立コンシューマ・マーケティング(株)	東北支社 支社長	竹 林 正 人
関 東	三菱電機住環境システムズ(株)	東京支社 常務取締役支社長	小 関 文 康
東 海	ソニーコンシューマーセールス(株)	取締役 中部支社 支社長	田 中 良 則
北 陸	東芝コンシューママーケティング(株)	関西支社 北陸支店 支店長	荒 江 秀 樹
近 畿	シャープエレクトロニクスマーケティング(株)	取締役 近畿統轄営業部長	島 田 鉄 也
中 国	三菱電機住環境システムズ(株)	中四国支社 中国営業本部 本部長	福 本 雅 和
四 国	ソニーコンシューマーセールス(株)	中四国支社 支社長	中 蔵 康 之
九 州	パナソニックコンシューママーケティング(株)	LE九州社 社長	上 田 健
沖 縄	沖縄東芝(株)	取締役社長	荒 木 俊 輝

平成27年度 支部長（代理）の方々 をご紹介します	●北海道支部  ①日立コンシューマ・マーケティング(株) ②佐々木 敏夫 ③マラソン ④ネバーギブアップ	●東北支部  ①日立コンシューマ・マーケティング(株) ②今野 俊二 ③ゴルフ、スポーツ観戦 ④一期一会
●関東支部  ①三菱電機住環境システムズ(株) ②宮川 治人 ③旅行、スポーツ観戦 ④百折不撓	●東海支部  ①ソニーコンシューマーセールス(株) ②日合 邦浩 ③山ハイキング、スキー ④木に縁りて魚を求む（孟子）	●北陸支部  ①東芝コンシューママーケティング(株) ②荒井 信夫 ③音楽、ドライブ ④初心忘るべからず
●近畿支部  ①シャープエレクトロニクスマーケティング(株) ②井出 儀平 ③ゴルフ、グルメ、農業 ④明るく・元気に・いきいきと	●中国支部  ①三菱電機住環境システムズ(株) ②中山 章司 ③映画鑑賞、旅行 ④恕（気づかい・心遣い・思いやり・同情心等）	●四国支部  ①ソニーコンシューマーセールス(株) ②池内 文雄 ③読書 ④誠心誠意
●九州支部  ①パナソニックコンシューマーマーケティング(株) ②岡部 康則 ③ゴルフ ④人に勝つより、自分に勝て	●沖縄支部  ①沖縄東芝(株) ②山川 宗信 ③ジョギング、映画鑑賞 ④有言実行	①会社名 ②氏名 ③趣味・特技 ④座右の銘等

《支部長会社の役割を終えて》

●北陸支部

ソニーコンシューマーセールス(株) 澤田 純一

北陸支部は7社で構成され、うち4社は東海支部や近畿支部の委員が兼務しており、委員の顔を合わせての会合は、原則月1回です。コミュニケーション不足は否めませんが、各委員、支部長代理経験者、現・他支部支部長代理の委員の方々のご理解とご協力の下に平成26年度事業に取り組みました。

長年継続してきた、支部長会社によるチラシ調査（毎週）を取止めました。その代りに定例会で、チラシ調査を委員全員で実施しました。県規約指導委員会では、全員で景品規約・表示規約に照らし合わせて、チラシ調査・違反チェックを実施しました。製造・小売業部会の委員の知識向上に役立ったのではないかと思います。また、各県で開催された消費者懇談会にも積極的に参画し、「家電業界の正しい表示」について説明し、家電公取協の活動をアピール致しました。8月には、小売業表示規約変更説明会を北陸地区協行事と合同で開催し、100名を超える方々に受講して頂きました。いずれも、特に北陸在住の委員の方々の絶大な協力により実施する事ができました。

私事ではございますが、27年度東海支部長会社を務めるつもりで活動してきましたが、5月末で退職する事となりました。公取協の職務を4年、そしてこの一年間支部長会社を務めた事は、私にとって大変貴重な経験となりました。ありがとうございました。お世話になりました皆様に深く感謝申し上げます。

●九州支部

シャープエレクトロニクスマーケティング(株)

浦川 鶴幸

一年間、支部長会社として公取協業務を取り組み、業界全体の事、景品表示法等、大変勉強になりました。又、広い視野で見識を深める事が出来た事も非常に有意義でした。

役割を果たす為に、先ず自分に言い聞かせた事は、「判らない事・判断が難しい事は都度、間髪いれずに聞く」事でした。支部の実行委員、本部事務局、本部委員、県商組の事務局担当の皆様と相談し、問題・課題を溜めることなく即クリアしながら流れを作れた事が、無事、業務推進ができた最大の要因でした。本部事務局をはじめ、ご教授・ご指導頂きました皆様方には厚く御礼申し上げます。

また、業務の中で、特に信念を持って取り組んだのが「今までがそうだった、そうしていた」という考えを一旦取り払い、「その業務の基本や原点は何なのか」ということを、支部定例会で提議し、委員で繰り返し議論して全員で結論を出すことでした。

そして、その結果をもって、共に業務を遂行する部会・団体へ正面から「懐」に飛び込んで課題解決していくということとを、繰り返し実施しました。

今年2月に「公正取引協議会 九州・沖縄ブロック会議」が実施されましたが、席上、各県の表示担当責任者から異口同音に、「正しい表示店頭キャンペーン」参画の内容について報告があったことは、大変ありがたい事でした。

最後に、会員一丸となった公取協業務の取り組みと拡大、業界の益々の発展を祈念して御礼のご挨拶とさせていただきます。一年間有難うございました。

小売業部会の動き

◎第3回役員会を開催

平成27年4月15日（水）、東海大学校友会館（東京都千代田区）にて平成26年度第3回役員会が開催された。

平成27年度の事業計画（案）及び収支予算（案）について審議が行われ、①規約の厳正かつ適正な運用等、②公正な取引の推進、③シンボルマークの普及、を柱とする事業計画（案）並びにその事業遂行のための収支予算（案）が承認された。また、最近の事業活動である平成26年度12月度本部チラシ調査結果、平成26年度「正しい表示店頭キャンペーン」の実施状況等の報告が行われた。

お知らせ

◎解説書を改訂しました

平成26年7月の規約変更を受け、小売業表示規約解説書を改訂しました。また、製品業景品規約解説書についても景品表示法の改正や規約の対象となる家電品の範囲拡大等を受け、内容を刷新し改訂しました。

幹旋価格は右表のとおりです。家電公取協ホームページ（<http://www.eftc.or.jp>）からお申込み頂けますので、ご活用賜りますようお願い申し上げます。

なお、製造業表示規約解説書についても現在、改訂作業中です。

	会員価格	一般価格
小売業表示規約解説書	1,000円	1,300円
製品業景品規約解説書	900円	1,200円

※価格はいずれも税別です。
※送料は別途ご負担をお願いします。

わたしの意見

当協議会では、登録された消費者モニターの方への定期的なアンケートを実施しています。その際に寄せられたご意見を「消費者の生の声」として掲載します。

- ①近隣に家電販売店が3店あり、毎回各店のチラシを見比べています。このうち2店のチラシには家電公取協のシンボルマーク「表示を正しく」の表示があり、適正な表示を推進していますと明示しており良いと思います。消費者に伝えることはもちろん、店側も守るという意識がわくのではないかと思いますので、続けてほしいと思います。（埼玉県新座市 女性）
- ②「他社価格毎日調査済み」という表示をよく目にしますが、どのように調査しているのかは結局詳細は知り得ないと思われますので、断定的表現を避ける工夫をしてもらいたいと思います。実際に、個別値引きのケースや、現品特価や、付属品サービスやいろいろ考えると、パーツ単品を買うのは別として、そもそも比較できないものだと思いますし、個人的にはいつも眉唾物と感じていたので、すっかりと店頭価格調査の比較広告はやめた方が良く考えております。（東京都北区 男性）
- ③「チラシ商品の電話注文承ります」というマークが良いと思いました。チラシの商品の中でも限られているようですが、なかなか足を運べない方々には良いサービスだと思います。たくさんの商品にこのサービスがつくと便利になるし、高齢者の方や遠方のお客さまが利用しやすい環境ができると感じました。（東京都府中市 専業主婦）

<編集後記>

今年の桜前線は、例年以上のはやさで日本列島を駆け抜けました。この一年間、家電公取協でも新たな変化が起き、そのスピードもアップしているように思います。編集委員の皆様には、大変お世話になり有難うございました。（K.T）

公益社団法人
全国家庭電気製品公正取引協議会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目19番9号
（虎の門TBLビルディング2階）
TEL:03-3591-6023 FAX:03-3591-6032
<https://www.eftc.or.jp/>

編集・発行人：樋口純一